

令和7年度 (2025年度) 西区事業の 進捗について



【目次】

1	総務企画課	p1~2
2	西部まちづくりセンター	p3~5
3	河内まちづくりセンター	p6~9
4	花園まちづくりセンター	p10~13
5	区民課	p14~15
6	西区土木センター	p16~17
7	保健こども課	p18~20
8	福祉課	p21

※資料中のまちづくりの取組の番号は別紙「令和7年度
西区まちづくりの取組」の番号となっております

地区防災計画について

地区防災計画について

地区防災計画は、平成26年の災害対策基本法改正により創設された制度で、地域住民が自らの地域の特性や課題を踏まえて、災害時の対応や平時の備えを計画としてまとめるものです。行政主導ではなく、住民主体で作成される点が大きな特徴です。

目的

- 地域の実情に即した防災対策を住民自らが考え、実行することで、災害時の対応力を高める。
- 地域コミュニティの活性化と、自助・共助の仕組みづくりを促進する。
- 行政との連携を強化し、地域防災力の底上げを図る。

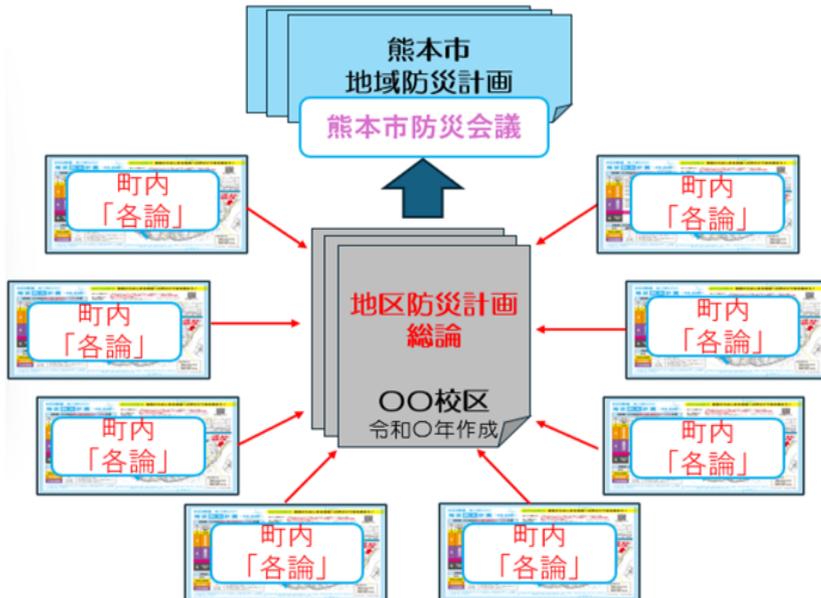
特徴

特徴	内容
住民主体	自治会・町内会が中心となり、地域で計画を作成（ボトムアップ型）
地域特性反映	地形、人口構成、避難所の位置など地域独自の情報を活用
継続的な見直し	訓練や災害経験を踏まえ、定期的に更新・改善

西区の地区防災計画について

- 西区の地区防災計画は、校区単位の「総論」と町内単位の「各論」で構成される。
- 「各論」は、必須項目（朱書き）を含み、その他は町内の意向で決定。
- 「総論」は、参考例をもとに校区の意向で記載項目を決定し、各町内の「各論」を反映。
- 「総論」は熊本市防災会議で承認後、熊本市防災計画に掲載される。

※住民主体で作成され、見直しが必要なことから、校区防災連絡会や校区防災士会等が主体となって作成を進めている。



<記載項目の参考例>

朱書き：町内の作成必須項目

大項目	小項目
表紙	計画の名称
	基本方針
地区の概要	地区の特徴（計画対象範囲、社会特性、災害リスク等）
	今後想定される災害
防災活動	活動目標【何か対策を立て活動する】
	活動体制
	平常時における防災活動（活動スケジュール）
	災害時における防災活動
地区防災マップ	中長期的に取り組む事項
	ハザードマップの活用
	危険箇所・防災設備や災害時要配慮者の把握
防災関係施設・資機材リスト	避難所位置や避難経路
	避難所リスト
	関係機関等連絡先リスト
地区防災タイムライン	保有防災資機材リスト
	水害版タイムライン、地震版タイムライン

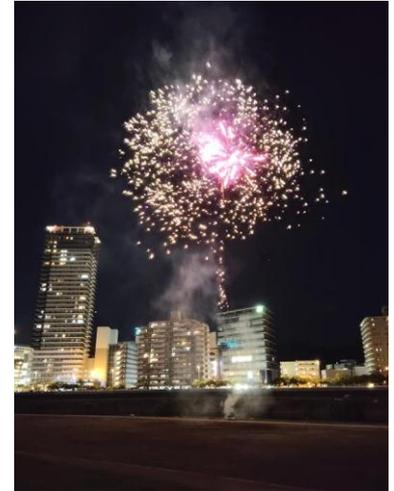
西部まちづくりセンター① <まちづくり班>

熊本駅周辺エリア（春日・古町・白坪校区）

「しらかわ花灯り」 まちづくりの取組③

熊本駅周辺地域の多様な主体と連携しながら、住民参加型の花火大会を開催することで、人的交流促進や人材発掘、後継者育成に加え、地域の活性化と賑わいの創出を図る。

開催 令和7年11月1日（土）
会場 白川橋左岸緑地
観覧者 約650名



西部エリア（池上・城山・高橋校区）

「スポーツ×マルシェ」 まちづくりの取組③

様々な年齢層の参加者がたこあげや各種スポーツを通じて交流することで、地域住民間の交流促進や健康増進を図る。

同時に野菜販売、キッチンカーなどの出店を行い、さらなる賑わいづくり創出につなげる。

開催 令和8年1月11日（予定）
会場 城山公園グラウンド
参加者 約500名（昨年度実績）



西部まちづくりセンター② <まちづくり班>

有明海沿岸エリア (小島・中島・松尾東・松尾西・松尾北地区)

婚活イベント「みなとマッチ」 まちづくりの取組③

少子高齢化、地域の担い手不足が進む有明海沿岸エリアにおいて、将来の後継者育成、地域力の強化を目的として「婚活事業」を展開。

- ◆開催日 令和7年9月28日(日)
- ◆会場 熊本港イベントホール
- ◆対象 20歳～40歳代の男女各20名程度
男性：地区在住または在勤の独身者
女性：県内在住の独身者
- ◆参加費 3,000円
- ◆結果 参加者：男性19名、女性22名
カップル成立数：11組



西区チャンネル配信事業

まちづくりの取組⑧

地域独自の行事や史跡等を取材・動画配信し、西区を身近に感じてもらえる映像コンテンツを制作。地域の魅力再発見や子ども・若者世代に関心を持たせ、新たな担い手発掘につなげる。

動画作成 業務委託3本 直営14本 (R6年度)
再生回数 76,119回 (R7.11.1現在)
チャンネル登録者数 760人 (R7.11.1現在)

視聴はこちら
から



西区チャンネル
まちづくり
チャンネル

＼ 西区の西区による西区のための魅力発信 /

基本市西区
熊本県

熊本市西区長、
西区を上空から望む。

動画再生 ここをタップ!

応援して下さる方は、ぜひ高評価やチャンネル登録をよろしくお願いいたします

主催講座

令和6年度はスマホの使い方講座など、市民や地域のニーズに合致した講座を主催

(75回、受講生のべ2,165人)

令和7年度は、デジタルデバインドへの対応として、「スマホ相談会」を毎月開催している。



生涯学習自主講座

令和7年度は44講座、令和6年度は45講座を開講。

令和6年度の受講生はのべ10,327人。年度末には学習成果発表の場として、学習発表会を開催した。

主催：公民館自主講座自治会

場所：西部公民館

参加人数：のべ550人



長寿命化工事（外壁・空調設備等）

令和7年度～8年度にかけて、西区役所旧館の長寿命化工事が行われており、外壁工事と空調設備更新のため、公民館・図書室・児童館を部分休館しながら進めていく。



「学校・地域・まちづくりセンター連携事業」

まちづくりの取組③

事業	内容	写真
川辺の生物調べ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年7月15日（火） ・金峰森の駅みちくさ館、河内川 ・親ホタル採取、幼虫育成、EM団子づくり、生物調査、ホタル幼虫放流、EM団子投入 ・河内小4年生18名、芳野小5年生18名 	
海辺の生物調べ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年11月5日（水） ・温泉地区宮下海岸干潟 ・干潟に生息する生物調査、EM団子投入 ・河内小5年生28名、芳野小5年生18名 	
おれんじしょっぷ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年11月29日（土） ・熊本城桜の馬場「城彩苑」 ・みかん、のりのPR及び販売 ・河内小・芳野小 5年生～6年生 14名 	

「イベント開催」・「婚活事業」

まちづくりの取組③

催事	内容	チラシ・写真
<p>イベント開催</p> <p>【かわち冬まつり】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年2月開催予定 ・河内公民館一帯 ・地域の賑わい創出のために地域主体での開催を目指す (内容) ステージ 出店販売 あかりイベント 	
<p>婚活事業</p> <p>【KAWACHI MATCH】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年11月8日(土) ・KAWACHI BASE龍栄荘 有明オレンジ園 <p>①参加対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性：25歳～40歳代まで 熊本市西区河内・芳野校区在住又は在勤の独身者 ・女性：25歳～40歳代まで 熊本県内在住の独身者 <p>②定員 男女各10名程度</p> <p>③参加費 男女 3,000円</p>	

「地域おこし協力隊制度の活用」・「(株)ローソンと連携した移動販売事業」

事業	内容	写真
<p>地域おこし協力隊 【河内・芳野校区 各1名配置】</p>	<p>地域おこし協力隊制度を活用し、校区外から隊員を迎え、地域住民と隊員が協働し活動することで、隊員の行動力が地域住民に刺激を与え、地域課題の解決及び活性化を図る。また、隊員活動期間終了後にも地域活性化の担い手と地域への定住、定着を目指すことを目的としている。</p>	 <p>地域への活動報告会</p>  <p>地域イベント時の 隊員紹介</p>
<p>(株)ローソンと連携した 移動販売事業 【毎週水曜日実施】</p>	<p>高齢者を中心に日常の食料品等の購入にご不便やご苦勞を感じる方などを対象に、(株)ローソンと連携し、買い物環境の向上と高齢者の見守り活動等を目的とした移動販売の取組みを実施。(本格実施以降の利用者：延べ約5,200名)</p>	

「公民館事業」

事業	内容	写真
主催講座	<p>令和6年度は、地域のニーズに合わせた講座、地域の魅力を発信する講座、などを実施（およそ60回、受講生延べ1,523人）。令和7年度も以下の講座を中心に実施している。</p> <p>〈地域のニーズ〉懐かしのメロディ～歌と演奏～、体力測定と筋力アップ など</p> <p>〈地域の魅力〉みかん狩りと港の風景、河内の海苔を学ぼう！味わおう！ など</p> <p>〈河内公民館特有〉家族で農業体験～初めての春ジャガ栽培～ など</p>	 
主催講座 (おでかけ公民館講座)	<p>地域のニーズに応じて、講師派遣等を行っている。学校、地域団体より毎年多数の依頼がある。 (R6は30回、受講生延べ1,435人)</p> <p>〈例〉・漱石俳句ウォークラリー（芳野小） ・今やれる！イキイキぼうさい（芳野コミュニティ活動推進協議会）</p>	
生涯学習自主講座	<p>令和6年度は5講座、110回実施。令和7年度は、4講座が開講し、活動している。</p>	

「池田コミセンふくしま祭り」

池田校区、上熊本駅地域の高齢者施設や障がい者支援施設、また、行政など多様な主体と連携しながら、ふくしま祭りを開催することで、多様な人々との共生社会の実現に向けた相互理解を図る。

開催 令和7年10月4日（土）
会場 池田地域コミュニティセンター
参加者 約200名



「池田プレイパーク餅つき」

1年の活動を締めくくる行事として、住民参加型の餅つきを開催。幅広い世代間の人的交流促進や人材発掘、後継者育成に加え、地域の活性化と賑わいの創出を図る。

開催 令和7年12月21日（日）
会場 池田地域コミュニティセンター
参加者 約200名（昨年実績）



花園まちづくりセンター②

「本妙寺桜灯籠」

上熊本駅周辺地域の多様な主体と連携しながら開催することで、地域の人的交流促進や後継者育成に加え、地域の活性化と賑わいのを図る。

開催 令和7年3月29日(土)
会場 本妙寺参道、胸突き雁木前



「牧崎城見台さくらまつり」

まちづくりの取組③

花園まちづくりセンターが事務局となり、「上熊本周辺エリアにぎわいづくり実行委員会」を立上げ、牧崎城見台公園お披露目式・本妙寺桜灯籠とタイアップして第1回目のイベントを行った。

開催 令和7年3月29日(土)
会場 牧崎城見台公園
参加者 約2400名(昨年度実績)



「島崎サマーフェスティバル」

島崎繁栄会主催のもと、本年度第38回となる住民参加型イベント。ステージイベントの開催や多くのキッチンカー参加による地域の活性化と賑わいの創出を図る。

開催 令和7年8月3日（日）
会場 石神山公園
参加者 約8000名



「城西校区スポーツフェスタ」

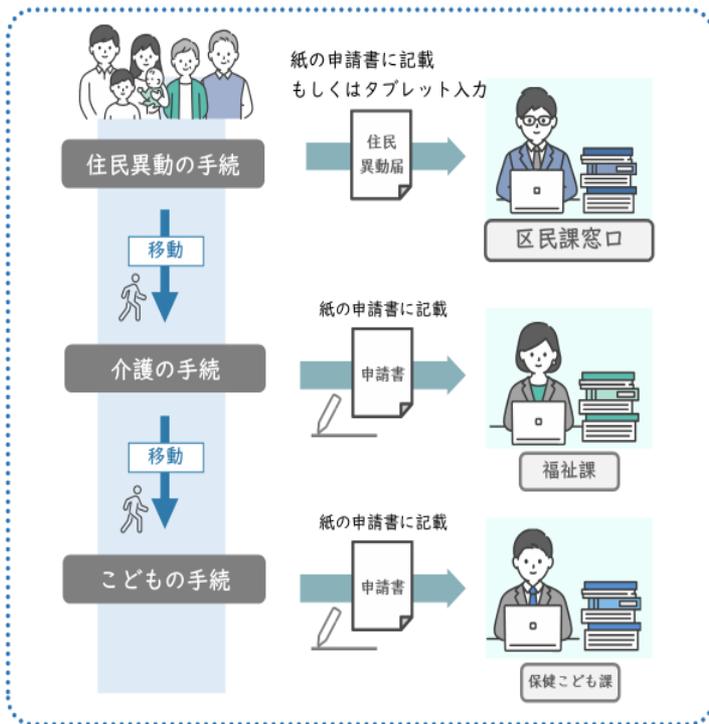
校区住民参加型の運動会で、老若男女楽しめるよう工夫あるプログラムでたくさんの応援や笑い声があふれておりました。

開催 令和7年10月5日（日）
会場 城西小学校グラウンド
参加者 約700名



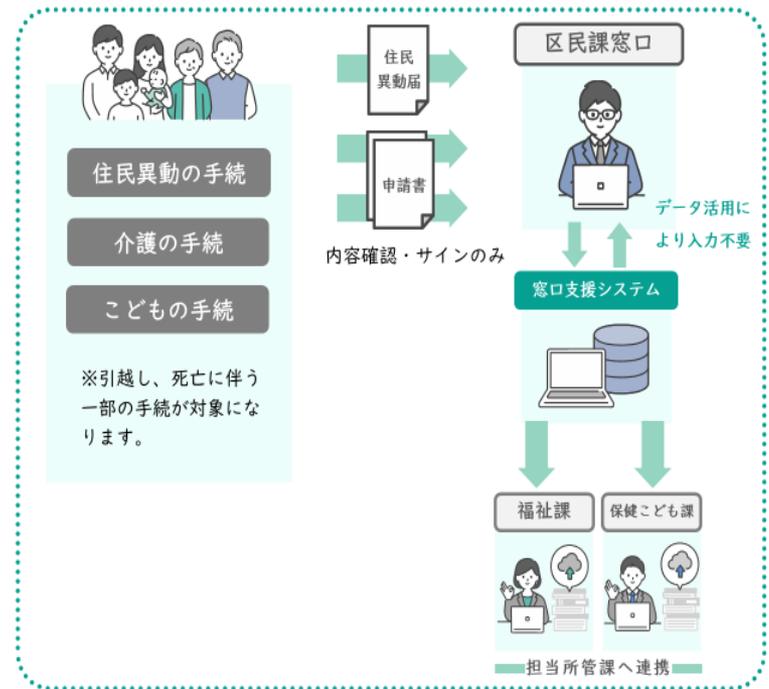
引越し等に伴う「書かないワンストップ窓口」のイメージ

Before (現在)



- 複数窓口を回る必要があり、滞在も長時間になる
- 何枚も申請書の記載が必要になる

After (R8年1月22日～)



- ひとつの窓口で受付、窓口を回る必要がない
- 職員が聞き取りしながら申請書を作成
- 来庁者は内容確認の署名（サイン）のみ

窓口開庁時間の短縮について

【対象窓口】 主に窓口手続きを所管する 区役所や出張所、税、国保等の窓口課

【開始時期】 令和8年2月2日からの短縮開始

【受付時間】 9:00-16:30（前後75分を短縮）



周知等

市政だより、SNS、テレビ、ポスターなど、あらゆる手段で重点的な広報を実施。

繁忙期対策

住民異動繁忙期にあたる3月中旬～4月上旬は受付時間を8:30-17:15とし、休日窓口を開設する。

電話対応

市民の問合せに対応するため、電話対応は8:30-17:15のまま。



開通記念前イベント
9月27日(土)

開通は
10月19日(日)
午後3時



熊本市西区健康まちづくりキャラクター にしまる

熊本西環状道路が「池上 熊本駅IC」まで開通したことで西廻りバイパスの通行量が多くなっています。開通前後に通行量調査を行い、渋滞が激しくなっていることを確認しており、交通管理者である熊本県警と協議しながら渋滞緩和を行います。(信号機のタイミング調整など)



**熊本西環状道路(池上熊本駅IC~花園IC)が
令和7年(2025年)10月19日(日)午後3時に開通します!**

- 熊本西環状道路は、熊本環状道路の西側部を形成する延長約12kmの道路です。
- このたび、熊本西環状道路の池上熊本駅IC~花園IC区間(延長4.6km)において、下記のとおり、開通することとなりましたのでお知らせします。

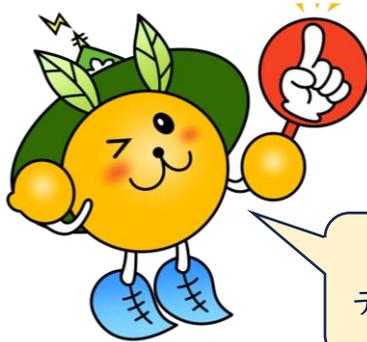
【開通概要】

- 開通日時: 令和7年(2025年)10月19日(日)午後3時00分
- 開通区間: 池上熊本駅IC~花園IC間(延長4.6km)
※暫定2車線での開通



西区こどもの交通安全対策事業

まちづくりの取組⑬



校区別にいろんなデザインがあるよ！



◆いのちのふれあい学校事業

まちづくりの取組⑫

■ 目的

- ・ 中高生が子育て中の保護者との交流を通じ自己肯定感を高め命の大切さや、妊娠・出産・育児について考える機会とする
- ・ 子育て中の親が子どもや子育てについて中高生に話すことで自己肯定感を高められる機会とする
- ・ 地域役員、子育て中の親、中高生がつながりをもつことで地域活動への再参加の契機とする



乳幼児の保護者との交流



育児体験



妊婦体験

■ R7年度実績と予定（R7年10月30日現在）

- ・ 西山中学校 生徒120名 保護者9組 地域ボランティア23名
- ・ 千原台高校 生徒120名 保護者18組 地域ボランティア37名
- ・ 花陵中学校 生徒 34名 保護者 7組 地域ボランティア14名
- ・ 西区管内の中学校や地域役員へ事業説明実施中

○西山中学校は終了。千原台高校は残り1回、花陵中は残り3回の実施を予定。

保健こども課②

◆校区単位の健康まちづくり事業

まちづくりの取組⑩

【事業目的】

すべての住民が生涯を通して、住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせる持続可能なまちを実現するため、若い世代からの健康づくりおよび生活習慣病予防の取組を基盤として、市民、関係団体、行政との協働による地域包括システムの構築をすすめる

【西区の健康課題】 「肥満」・「高血糖」

【西区の評価指標】 ①特定健診受診率の向上 ②HbA1c 5.6%以上の割合の改善 ③肥満（BMI）の改善
④1日2回以上野菜を食べている人の増加

【動画や啓発パネル活用した啓発活動】



住民が健康課題を知り、自身や家族の健康状態を見つめ直したり、望ましい健康行動の実践につなげるため、西区の健康課題（肥満・高血糖）等について啓発する動画、啓発パネルを作成し校区イベントや会議等での放映や掲示、西区チャンネルで放映

特定健診実施率(%)

	R元	R2	R3	R4	R5
西区	30.1	27.4	27.7	28.9	28.6
熊本市	30.8	27.7	28.8	29.9	30.4

【骨密度測定器及び血管年齢測定器を活用した啓発活動】



骨密度及び血管年齢を測定し、若い世代から自身の健康を振り返り、生活習慣の見直しへの動機づけを行う（＝生活習慣病予防の啓発）

骨密度測定：6か所 253名 血管年齢測定：3か所 144名

※校区子育てサークル、校区の各種まつり、健康づくり部会会議などで健康づくりブースの設置や測定を実施。R7年度は崇城大学学生や西区合同子育てサークルでも実施。

【職域団体での簡易血糖検査の実施】



JA河内（柑橘部会）、沖新漁協、R7年度は新たに城西小PTAを対象に実施。受診勧奨の機会となっている

●検査数：3か所 196名



※実績はR7年10月末時点

◆西区での野菜摂取促進事業

まちづくりの取組①

★推定野菜摂取量（ベジチェック）の測定

カゴメの「ベジチェック（推定野菜摂取量測定器）」を使い、1日の推定野菜摂取量を知ってもらった。

測定場所：崇城大学、熊本市立総合ビジネス専門学校、西区役所、地域イベント等

測定数（R7.6月～9月）：973名（延べ人数）

★西区のっておきレシピ

各まちづくりセンター（西部、花園、河内）、西南部農業振興センター農業振興課と協力し、西区の主要栽培の野菜を使った献立を、西区のJA熊本市等の皆様に協力いただきレシピに仕上げた。それを各種イベントや健康教室などで配布し、区民の皆さまの野菜摂取のきっかけにつながっている。



西区役所栄養士と食生活改善推進員（ボランティア団体）が協働で結果説明の様子



◆地域防災力向上支援事業

（みんなで取り組む防災食育）

①防災啓発資料の配布・啓発

幼児健診や地域の健康教育等で実施。

②アルファ化米を野菜ジュースで戻して食べる方法の周知

西区防災連絡会議等で試食を通して紹介し、地域住民への周知を依頼。現在、依頼した43の施設・団体のうち、18か所で実施があり、アンケートを提出いただいている。

③体験を通したパッククッキングの啓発

（機会をとらえて実施）

まちづくりの取組⑨



令和6年度作成 防災啓発資料



こどもの食育推進NW研修会でのアルファ化米の試食風景

とっておきレシピ（トマト、れんこん、キャベツなど）

R7.8.10 豪雨災害に伴う被災者支援 ※受付件数等は10/31現在

☆ 被災証明書窓口受付・発行業務

◎ 受付件数 945件（最大123件/日） ◎ 発行件数 886件

☆ 被災届出証明書発行業務（被災の届出をした証明であり被災を証明するものではない）

◎ 784件（即日交付）

☆ 災害見舞金受付件数 ◎ 507件

- 災害により1ヶ月以上の重傷を負った方（0件） 3万円
- 住家の全壊又は流出した世帯（0件） 5万円
- 住家の大規模半壊、中規模半壊、半壊又は準半壊世帯（427件） 3万円
- 上記に該当しない住家の床上浸水（80件） 1万円

☆ 介護保険料・サービス利用料減免申請件数

◎ 介護保険料減免 104件 ◎ 介護保険サービス利用料減免 75件

☆ 災害援護資金の貸付 ◎ 1件 ※家財価格の1/3以上の損害等

☆ 畳張替費用助成金の支給 ◎ 13件 ※住民税非課税世帯（生活保護受給世帯除く）

☆ 被服、寝具等の生活必需品の支給 ◎ 133件 ※肌着・靴下・寝具類等の現物支給

☆ 他局・他都市からの応援（主に罹災証明書受付・発行関連業務）

◎ 8/15(金)～8/22(金) 5名 ○ 文化市民局・こども局・都市建設局・教育委員会より

◎ 8/25(月)～10/3(金) 23名 ○ 東京都港区、横浜市、福井市、大阪府堺市・高槻市、愛媛県西予市より

令和7年度 西区まちづくりの取組

めざす区の姿 「金峰望む 華のあるまち西区」

令和7年度 まちづくりの推進方針

1. 地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます
2. 産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます
3. 西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます
4. 地域の災害対応力強化に取り組みます
5. 誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます



単位：千円

No.	事業名	事業内容	当初予算案
①	西区まちづくり懇話会	区民との協働により、区の特性を生かした魅力的でより住みよいまちにするため開催する。	232
②	西区地域コミュニティづくり支援事業	身近な課題対応と先進的モデル事業の2区分に分けて地域団体等を支援する。 ○身近な課題解決対応 補助率1/2 上限300千円 ○モデル事業 補助率2/3 上限400千円	2,040
③	地域ニーズ対応経費	各まちづくりセンターで地域住民と連携し、エリア毎の地域の魅力を活かしたイベント等を実施するとともに、地域課題や地域ニーズに迅速に対応する。	5,095
④	大学連携まちづくり	熊本大学・東海大学・崇城大学と地域住民が連携し、地域の魅力発信や地域課題解決に向け、様々な手法を活用したまちづくりに取り組む。	900
⑤	西区魅力アップチャレンジプログラム	地域団体や民間事業者と連携し、地域資源を活用した事業を実施することにより、新たな西区の魅力創出に取り組む。	720
⑥	西区にぎわいづくり	民間事業者等と連携して地域の魅力を発信する『西区フェスタ』を実施するほか、SNSの活用等により西区のにぎわいづくりに向けた情報発信を展開する。	4,700
⑦	西区農水産チャレンジプログラム	野菜の収穫、定植、販売や田崎市場見学等、市内の子どもたちが様々な体験をすることにより、西区の農水産業の認知度向上や担い手育成に繋げる。	600
⑧	西区チャンネル配信事業	地域の魅力や行事を動画配信することで、魅力再発見や子ども・若者世代に地域活動に関心を持たせ、地域への愛着を深め、地域行事への参加・協力のきっかけ作りとし、新たな担い手確保に繋げる。	955
⑨	地域防災力向上支援事業	地域向け防災講演会や避難所運営についてのワークショップを開催するほか、災害時でも地域で健全な食生活が営めるよう、家庭での備えや調理法などを広く周知することにより、更なる防災力の向上を目指す。	1,513
⑩	西区の健康まちづくり事業	住み慣れた地域で区民が健康で暮らせるまちを実現するため、生活習慣病予防の取り組みを基盤として、区民、関係団体、行政が協働で若い世代からの健康づくりをテーマとしたまちづくり活動に取り組む。	1,156
⑪	西区での野菜摂取促進事業	西区は野菜を1日2回以上食べる市民の割合が5区の中で最も低いため、生産者や民間企業等の地域資源を活用し、区民の野菜摂取を促し、健康課題の改善を目指す。	448
⑫	いのちのふれあい学校事業	西区の中高生を対象に、乳幼児をもつ保護者との交流や妊婦体験等を実施する。命の大切さや妊娠・出産・育児について考える機会をつくる。	923
⑬	西区こどもの交通安全対策	信号機の無い横断歩道等に西区キャラクター「にしまる」のキャラクターシートを貼ることで、地域の子ども達に注意喚起を促し、安全確保の向上に務める。また、「にしまる」の認知度向上を図る。	250
⑭	西区(サイク)リングのまちづくり	西区では、自転車を活かした「西区(サイク)リングのまちづくり」を進めており、来年度は道路開通を記念したサイクリングイベントを開催する。	268
まちづくり推進経費			19,800

1. 地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます

- ① 西区まちづくり懇話会
- ② 西区地域コミュニティづくり支援事業
- ③ 地域ニーズ対応経費



少子対策等のため有明海沿岸エリアと金峰山系エリアで取り組む「婚活事業」



上熊本周辺エリアにぎわいづくりのまちづくり団体立ち上げ・支援



LEDキャンドルによるライトアップ、地域団体の活動発表や地域の店舗による出店を行う「かわち冬まつり」

2. 産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます

④ 大学連携まちづくり



東海大学と連携して、夏休みのこどもを対象としたイベントや芳野のブラッドオレンジと不知火で作成したクラフトビール「芳野えーる」を振る舞う夏のイベントを開催

⑤ 西区魅力アップチャレンジプログラム



有明海沿岸エリアで干潟再生を目的とした「海をきれいに！わくわくSDGs体験会」を開催

3. 西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます

⑥ 西区にぎわいづくり



熊本駅前フェスタの一環として、開催する一大イベント「西区フェスタ」来場者数約1万3千人

⑦ 西区農水産チャレンジプログラム



熊本市民の台所である田崎市場でこどもたちが農水産物の流通のしくみを学ぶ「田崎市場見学ツアー」

⑧ 西区チャンネル配信事業



地域独自の行事や取組みを取材し、動画配信「西区チャンネル まちセンTV」

4. 地域の災害対応力強化に取り組みます

⑨ 地域防災力向上支援事業



防災講演会や避難所運営についてのワークショップの開催



ポスター等を活用し、被災時に備蓄食品の栄養価を高める工夫を周知



5. 誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます

- ⑩ 西区の健康まちづくり事業
- ⑪ 西区での野菜摂取促進事業
- ⑫ いのちのふれあい学校事業

⑬ 西区のこどもの交通安全対策

⑭ 西区(サイク)リングのまちづくり



健康課題や生活習慣改善に関する啓発動画の発信



交通安全対策キャラクターシートの作成